

Doc.No : NR021028

2002年10月28日

中国・上海に半導体・液晶製造装置の販売・保守サービス会社を設立

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区／社長：石田 明)は、このほど、中国・上海に半導体製造装置の販売・保守サービスを行う当社100%子会社、廸恩士電子(上海)有限公司(Dainippon Screen Electronics(Shanghai) Co., Ltd)を設立し、11月1日から営業を開始します。

パソコンや携帯、家電など電子機器の生産が急速に伸びつつある中国・上海では、国内外の半導体メーカーの新工場建設が急ピッチで進み、2004年には300mmウエハ対応の工場も本格稼働すると予想されています。これに伴い、将来的には世界の半導体デバイスの供給地になるともいわれています。

新会社は、半導体メーカーが集中する上海・浦東地区の長江サイエンスパークに拠点を置き、半導体メーカーの要望に迅速に対応できる販売および保守サービス体制を整えます。また、来春には液晶を中心としたフラットパネルディスプレイ製造装置の販売、保守サービスも開始します。

当初は12名のスタッフで業務を開始し、来春には20人程度に増員。2004年3月期の中国での売上高は、約40億円を見込んでいます。

■新会社の概要

- 社名 : 廸恩士電子(上海)有限公司
(Dainippon Screen Electronics(Shanghai) Co., Ltd)
- 所在地 : 上海市 浦東 牛頓路200号1号楼5層
(5F No.1 Building, 200 Niudun Road, Pudon, Shanghai)
- 設立 : 2002年9月23日
- 資本金 : 50万米ドル
(大日本スクリーン製造株式会社の100%子会社)
- 役員構成: 董事長(社長、非常勤) 筒井昭男
董事総経理(常勤) 大川良市
董事(非常勤) 大廻洋一
董事(非常勤) 山本 均
董事(非常勤) 浜川雅之
監査役 巽 光司
- 社員数 : 12名
- 主な業務: 中国市場における半導体製造装置およびフラットパネルディスプレイ製造装置の販売と保守サービスの提供